



安心安全のまちへ！ 市民の声がカタチに かねしろ剛公式Instagramより

⚠️ 通学時間帯の注意喚起を強化

大浜北町1丁
相生橋 西側道路



7～9時通行禁止の道路標示を再塗装し
見やすく改善しました。



⚠️ 危険箇所を改善！ 雨水排水機能を確保



「伸び過ぎた柿の木」 危険箇所の早期対応



公式Instagram、X (Twitter)
是非フォローお願い致します！✨



公明党

堺市議会議員
第一期

かねしろ剛の議会活動報



市民相談件数1584件!!

ゆんたく通信



🍀現場に答えがあります🍀

市政を前に進める原動力は、皆さまの声です。

日々の暮らしの中で感じる不便や不安、地域への想いをぜひお聞かせください。

私はこれからも現場の声を大切にし、一つひとつ市政へ届けてまいります。

産業環境委員副委員長
人口減少対策調査特別委員

皆さまとともに、より住みやすい堺をめざして取り組んでまいります。



ご相談・ご意見はこちら [090-9881-0403](tel:090-9881-0403)



市政報告会を開催します！

📍 令和8年7月25日(土) 13:30～

少林寺校区 地域会館 桐栄荘 (堺区南旅籠町東4丁1-23)

📍 令和8年7月25日 (土) 18:00～

湊西校区 地域会館 (堺区出島町2丁7-43)

議会活動や市政の動きをご報告するとともに、皆さまのご意見をお伺いします。どなたでも参加できますので、お気軽にお越しください。



「ゆんたく」とは、沖縄地方の方言で「おしゃべり」や「井戸端会議」などの意味です。

日常が防災になる『フェーズフリー』のまちづくり

近年、地震や豪雨災害が相次ぐ中、私は議会で「フェーズフリー」の考え方を取り入れたまちづくりを提案しました。

フェーズフリーとは、普段の暮らしや地域活動が、災害時にも役立つようにする考え方です。

私は、防災を特別なものではなく「日常の延長線上」に位置づけ、市役所全体で取り組むべきだと訴えました。これに対し市は、職員研修などを通じて理解促進と意識醸成を図ると応じました。

また、学校教育にもフェーズフリーの考え方を取り入れ、教職員への研修を通じて理解を深めながら、日々の授業や学校生活の中で自然に学べる環境づくりを進めるべきだと提案しました。

私はこれからも、「いつも」が「もしも」の安心につながる、災害に強いまちづくりを推進してまいります。

1 整理整頓した玄関

→ 災害時も安全に避難

いつも



靴や荷物を整理整頓して、すっきりした玄関に。



もしも



すぐに避難でき、転倒やケガを防げます。

2 地域のふれあい喫茶

→ 顔の見える関係づくり

いつも



お茶を飲みながら、楽しく交流。地域のつながりが生まれます。



もしも

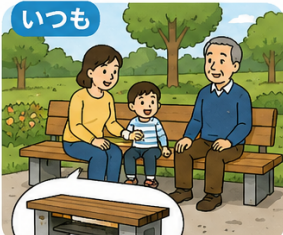


いざという時、助け合える関係が力になります。

3 公園ベンチ（かまどベンチ）

→ 日常は憩いの場、災害時はそのまま活用できる

いつも



ベンチとして、みんなの憩いの場に。



もしも



ベンチが「かまど」に早変わり！温かい食事やお湯が作れます。

4 ウォーキングする市民

→ 健康づくりが防災力向上に

いつも



体を動かして、健康づくり。毎日の積み重ねが元気のもと。



もしも



体力があると、避難や支援活動にも役立ちます。

ちょっと気になる土地の話 ③回目

地籍調査ってナンなん？

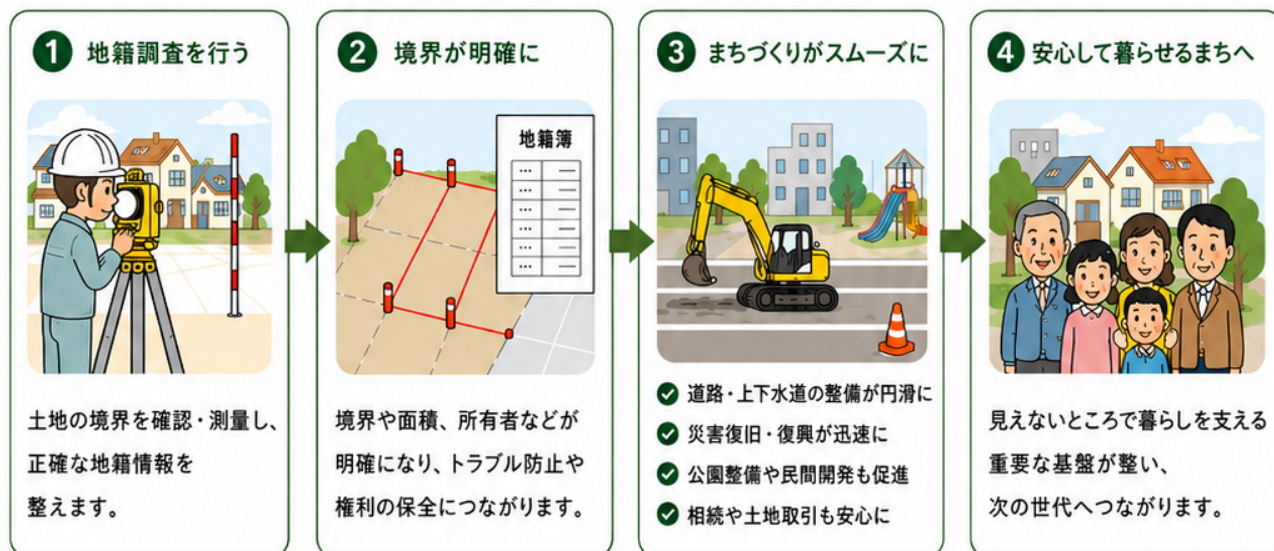
📍 地籍調査が進むまち、進まないまち。その違いは？

地籍調査を進めている自治体は、この事業を「**将来への投資**」として位置付けています。
境界が明確になれば、災害復旧や道路・上下水道工事、公園整備などがスムーズに進みます。
また、相続や土地取引のトラブル防止にも役立ちます。

一方で、地籍調査は成果が見えにくく、後回しにされがちな事業です。
いざ必要になった時、境界が分からないと多くの時間と費用がかかり、
その負担は市民全体に及びます。

地籍調査は、未来の世代のための「**まちの基礎づくり**」です。
堺の未来のために、引き続き推進を求めてまいります。

＼ 地籍調査は、未来のまちづくりの土台です ／



地籍調査は、目立たなくても私たちの暮らしを支える大切な社会基盤です。

今の取組が、未来の安心につながります。



この課題は、市民の皆様からいただいた声をきっかけに取り組み始めました。
「地籍」という言葉も知らないところから学び始め、その重要性に気づかせていただきました。
市民の皆様の声が、私に新たな気づきと学びを与えてくれます。
これからも現場の声を大切に、一つひとつの課題解決に取り組んでまいります。